

平成 23 年 3 月 18 日

第 66 回医薬品相互作用研究会シンポジウムの中止について

実行委員長

東北大学病院教授・薬剤部長

眞野成康

3 月 11 日（金）に発生した東北地方太平洋沖地震で被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。まだまだ被害の全容が明らかになっておりませんが、少なくとも万単位の方々が犠牲になったものと思われます。亡くなられた方々に哀悼の意を表するとともに、ご遺族に心からお悔やみを申し上げます。

被災後、東北地方全体で医薬品を含む医療資材、物資が不足した状態が続いております。当院でも、被災地に向けて医師、看護師、薬剤師からなる救護チームを派遣し、避難所を巡回する一方、前線の各病院に医師や薬剤師を派遣しながら宮城県内の医療体制の構築を進めているところです。しかしながら、被災した病院や薬局の復興には、かなりの時間を要するものと思われます。さらに、仙台への交通機関の復旧の目途も立っておりません。このような状況を踏まえ、5 月 7 日（土）～8 日（日）に予定しておりました第 66 回医薬品相互作用研究会シンポジウムの開催を中止することと致しました。準備を進めていただいた方々には大変申し訳ございませんが、何卒ご理解いただきますよう、よろしく願い申し上げます。

問い合わせ先

東北大学病院薬剤部内

第 66 回医薬品相互作用研究会シンポジウム事務局

TEL 022-717-7528

FAX 022-717-7545

E-mail: ddi66@pharm.hosp.tohoku.ac.jp